

第8回 Student Summer Seminar 2012

主催 日本建築学会 / 協力 一般社団法人 日本建築構造技術者協会

集積する ストラクチュラル・アート



第8回学生サマーセミナー

2 1 2

『集積するストラクチュラルアート』

本年度の「学生サマーセミナー」は学生を対象に、「ものづくり」の楽しさ・面白さを体感してもらうことを目的として、2012年7月28日(土)に建築会館で開催されます。

-大勢でワイワイやりながら、気付くと面白いものが出来ている。そしてそこには新しい発見がある-

ピラミッドやローマの水道橋に代表されるように、「小さいもの」を組み合わせることで生まれた建築は古くからありました。今日も、新しい素材の要素から生まれるさまざまな建築形態がみられます。また、昨年の3.11以降、日本中が助け合うことの大切さを学んできました。「小さなエレメントを集積して大きなものを創る」には、協力し合うことが何より必要とされます。先人たちの技術を理解することの大切さ、そして構造とデザインとが融合するストラクチュラル・アートを再考するために、今回のセミナーでは「集積」をテーマとしました。当日のセミナーではレクチャーとワークショップの実施を予定しています。

また、ワークショップではコンテストで応募された作品の中から選ばれたいくつかの優秀案とあらかじめ計画された課題作品について、会館イベントスペースにおいて参加者全員で共同制作を行います。多くの学生諸君にとって「今後の建築の世界」や「空間と構造」を考えるきっかけの場となり、また「手づくり・ものづくり」のおもしろさを体験してもらう場となることを期待しています。

●セミナーについて

主 催 日本建築学会

協 力 一般社団法人 日本建築構造技術者協会

日 程 7月28日(土)

会 場 建築会館(イベント広場、ホール、ギャラリー)

スケジュール 8:45 集合
 9:00～10:00 レクチャー (大ホール)
 10:00～16:00 制作 (課題及びコンテスト入賞作品)
 16:00～17:00 講評・ミニレクチャー
 17:00～19:00 懇親会 (表彰)
 19:30～ (解体・収納・清掃)

参加費 1,000円 (懇親会費も含む、当日徴収)

定 員 50名 (申込先着順)

申込み・問合せ

事務局 教育・普及事業グループ 三島 隆

E-mail: mishima@aij.or.jp Tell: 03-3456-2056

●コンテストについて

1) 課題テーマ 「集積する構造空間」

- ・ストラクチャル・アートとして「つくってみたいもの」
- ・頑張れば「つくれるもの」

2) 提案条件

- ・「集積」のコンセプトを考慮すること。
- ・「組立→完成→解体」が容易にできるよう工夫すること。
- ・使用材料：入手が容易なもの—棒材(木・アクリル・アルミ)、線材(糸・ロッド・ワイヤー)、面材(紙・プラスチックボード・膜)など
- ・予算は3万円以内におさめること。
- ・規模は問いませんが、展示スペース、予算の都合などから制作規模を縮小する場合があります。

3) 応募方法

提案をA2判サイズ、厚さ10mm以内のボード貼り1枚(ボードの材料、採色自由)にまとめてください。模型提出(A2判以内)も可能です。またプレゼンボードの裏面に氏名、所属、連絡先を必ず明記してください。7月18日(水)正午までに下記へ郵送または持参ください。

〒108-8414 東京都港区芝 5-26-20 日本建築学会 事務局普及事業部 三島

*応募作品はセミナー終了後、応募者に返却します。

4) 審査方法

応募作品の中から優秀案を選び、当日のワークショップで完成された作品について参加者も加わり最終審査を行う。その後講評および表彰を行う。

5) 審査員

斎藤公男(日本大学名誉教授)、建築家・構造家 など

問合せ 日本大学理工学部建築学科「空間構造デザイン研究室」(M1 有路亮平)

E-mail: lss.sss.2012@gmail.com TEL: 03-3259-0710 FAX: 03-3259-0759